

第1回台東区住宅マスタープラン策定に関する 意見交換会（R6.4.26）における検討事項と対応

	検討事項	対応	資料
	議事（4）現行プランの取組状況について		
1	<p><目標の評価基準について> それぞれの取組に対する実績が示されているが、その実績に対する評価の基準がわからない。</p>	<p>新たに策定する住宅マスタープランにおいて、目標の達成状況等を把握するための基準・指標について、意見交換会の中で議論していく。</p>	別紙1 ・ 議事 (3)
	議事（5）基礎調査結果及び住宅・住環境の現状と課題について		
1	<p><空き家率について> 資料掲載の空き家率だけでなく、二次的住宅・売却用の住宅・賃貸用の住宅・その他の住宅、4区分それぞれの空き家率について示してほしい。</p>	<p>それぞれの空き家率について、データを作成した。</p>	別紙2
2	<p><地域コミュニティについて> 地域の方との交流状況については、年齢別だけでなく、家族類型別の分析もしてほしい。</p>	<p>家族類型別のデータを作成した。</p>	別紙3
3	<p><防災について> 能登半島地震で話題になったが、液状化の危険度について、データとしてあった方がよい。</p>	<p>液状化について、東京都の取組・データ等について整理した。</p>	別紙4

（参考資料）

- ・「1か月あたり家賃の比較（住宅・土地統計調査）」（別紙5）
- ・住宅延べ面積の推移に関する資料（集合住宅条例に基づく集計データ他）（別紙6）